



そよかぜ



令和6年の後半も佐藤病院ではたくさんの行事を開催し、地域の皆様との交流をはかりました。

理念

- ★温かみのあるよりよい医療と福祉を提供します
- ★職員は互いの向上を図ります

基本方針

- ★安全で質の高い医療と介護を提供します
- ★快適な療養環境と職場環境をつくります
- ★人間尊重の経営で効率性と透明性を高めます
- ★地域と連携して医療の継続性、疾病予防と健康増進に努めます

CONTENTS

新年のご挨拶 ————— p.1

トピックス 新任医師紹介 ————— p.2

活動報告 ————— p.3

（シリーズ）佐藤病院グループ 施設紹介 — p.4

佐藤病院イベント紹介 ————— p.5

からだ便り ————— p.6

新年のご挨拶

白鳥 孝平



明芳会佐藤病院
院長 小倉 俊郎

明けましておめでとうございます。

今年は巳年（みじし）、蛇（へび）の年です。蛇というと、そのグロテスクな容姿からあまりいい印象をもたれない方が多いと思いますが、蛇が脱皮することから復活と再生を意味するため、新しいことが始まる一年だと言われていてるそうです。古い殻を破って気持ちを持ちを新たにし、この巳年をより充実した年にしたいものです。

昨年は医療界にとって厳しい一年になりました。コロナがやや陰りを見せ始め、一段落したかにみえましたが、コロナが医療に与えた影響は色濃く残っており、いろいろな面で病院経営にも厳しい要素をもたらしています。加えて、診療報酬改定があり、プラス改定と銘打ってはいますが、昨今の物

価高や光熱費の上昇などで、医療機関には実質マイナス改定であり、苦しい運営を余儀なくされています。苦しい医療や介護はすべて公定価格で成り立っており、決められた診療・介護報酬以上の収益は望めません。国は医療費削減を究極の目標と考えており、厳しい風当たりを感じています。この高齢化の日本で、より安心して医療を受けられるためには、個人の医療負担を減らし、そのために社会保険費を拡充させることが大切ないように思えます。将来の安心できる医療・介護が担保されなければ、家庭を持つことさえも不安に感じるのは当然であり、少子化への一因であるようにも思います。今、日本は逆行した方向に向かっているように思えてなりません。北欧の国々の充実した社会保障制度を日本も見習うべきではないかと感じているのは私だけでしょうか？

難しい話はひとまず置いて、暗いニュースが多い中、昨年のドジャース、大谷翔平選手の活躍は見事でした。彼の活躍を見るだけで、その日は楽しく過ごせ、ホームランを打ったびに心躍らせました。日本にも、世界で全く引けを取らずに活躍するスーパースターがいることを誇りに感じます。おまけにお嫁さんも美しいし、飼っている犬まで賢くかわいい！「憧れるのをやめましょう」と言われても翔平に

憧れてしまいます。今年は“二刀流大谷でワールドシリーズ制覇”を今から楽しみにしています。

佐藤病院としては、今年も患者さん、ご家族の皆さんに、温かく寄添える医療・介護を目指していきたいと思っています。皆様の信頼に応えられるよう、誠実に努力していきます。本年も、今まで同様にご支援をお願い申し上げます。

（2024年11月記）



新任医師紹介

新たに着任された先生を
ご紹介いたします。

消化器外科専門医

せいた まさゆき
清田 正之 医師



1 診察するうえで
心がけていること

いろんな不安を抱えて受診される方が
ほとんどだと思いますので、少しでも安
心していただけるような優しい声掛けを
心がけています。

2 趣味

釣り、ギター、ウイスキーなどなど広
く浅く楽しんでいます。
今年ウイスキー・コンサー・プロフェッ
ショナル資格を取得しました。

3 専門分野

一般外科・消化器外科が専門で、特に
がん診療に長年携わっています。

4 患者さんへの
メッセージ

主に内視鏡検査を通じて関わる事
が多いと思いますが、胃がん・大腸
がんは早期発見・早期治療で治るこ
とが多いですので積極的に検査を受
けて下さい。





全国糖尿病週間講演会



令和6年11月12日、秋晴れの穏やかな日に、全国糖尿病週間にちなんだ講演会を開催しました。

今回は、糖尿病外来の野島一郎医師による『明日から役立つ糖尿病の知識』という演題の講演で、地域の方が多数参加されました。

「糖尿病とは」・「糖尿病の歴史」・「糖尿病になった時のリスク」・「糖尿病にならないための予防策」をメインテーマとし、2択クイズを交えながらユーモアに富んだ、楽しくわかりやすい内容でした。

昨今の糖尿病患者が増加傾向にある背景には、食文化の欧米化や自家用車の所有率上昇に伴う日常生活での活動量(運動量)低下など、時代や社会全体の変化があると言われています。「バランスのとれた食事を心がけること」・「適切な運動を取り入れること」などが予防方法として知られていますが、大切なことは、ただ「知っている」というだけでなく続けていくこと・それぞれ個々にあった予防方法を探していくことだ、ということをお伝えいただきました。

糖尿病は食事や生活リズムの変化など「ちょっとしたこと」でも良くなったり悪くなったりを繰り返す病気です。「ほんの少しの『がんばり』」を続けるだけで良い結果へ繋がる可能性が広がっていくこともあり、無理はしない程度で続けていくことが大切だということが分かりました。

講演後、当院のリハビリスタッフによる「椅子に座ったままで出来る運動」の紹介を行いました。音楽に合わせて体操をしたことで体が温まり、参加された方々の表情も自然と明るくなっていました。

寒くなり、身体を動かすことが億劫になる季節ですが、食生活の改善に取り組んだり家の中でもできる手



足の運動を行ったりしながら、より良い生活習慣を送っていきましょう。



今回からは、佐藤病院グループの関連会社「SHメディカル」の施設を紹介します。

グループホームかえで

こんにちは！『グループホームかえで』です。岡山市南区松浜町に開設して今年22年目を迎えます。

「グループホーム」は、認知症の方が自宅にいるような温かい雰囲気の中で、自分らしく生き生きと生活できることをサポートしている施設です。入居されている方は、介護スタッフとともに家庭的な環境の中で共同生活を送っています。また、地域住民や様々な人との交流を通じて、生活上のつまずきや認知症によって起こる症状を軽減し、心身の状態を穏やかに保つことができます。グループホームかえでは、ひとり一人の“できること”を大切に支援しています。



22年という長い年月の間、松浜町町内会をはじめ、近隣の町内の方々に温かく見守っていただき、たくさんのご支援をいただきながら交流を続けてきました。

町内の夏祭りでは、入居されている方も踊りの輪に入って地域住民の方と一緒に盆踊りを楽しんでいます。秋祭りのだんじりは、毎年かえでの前で賑やかに子どもさんと触れ合える貴重な機会です。

こうした地域の方々との交流は、いつもとは違った利用者の方の特別な笑顔を見ることができます！

日常の様子

洗濯物をたたんだり、洗い物をしたり、時には食事づくりと一緒に♪
たくさんの“できること”を支援しています。



グループホームかえでは、地域に根差した施設として、地域の皆様に寄り添ってお手伝いできればと思っています。認知症のこと、介護のこと、施設のことで気になることや困りごとがありましたら、お気軽にお立ち寄りください。ご見学やご相談は随時お受けしています。

お問い合わせは…

住所 岡山市南区松浜町7-34

TEL 086-263-0202

第2回 佐藤マルシェ OPEN!!

令和6年11月16日、昨年に引き続き、第2回目の「佐藤マルシェ」を開催しました。

今回は職員のみが対象だった第1回目から少し規模を拡大し、職員家族を対象に、店舗数を増やして開催しました。プロの屋台の方にお越しいただき、定番の牛串・から揚げ・フライドポテト・焼きそばの他に、クレープ・SNSで広がり一世を風靡した「10円パン」まで、バラエティに富んだ屋台が並びました。佐藤病院グループはおもちゃすくい・ドリンク販売を行い、子どもたちに大好評でした。



病院体験

病院内では、リハビリ室にスタンプラリー形式の「病院体験コーナー」を設置し、『「バランステスト」にチャレンジ(リハビリ科)』『「超音波でゼリーを見てみよう! (検査健診科)』『「CT画像クイズ~これなんだ~(放射線科)』『「心音をきいてみよう! (看護科)』のテーマで様々な体験をしていただきました。普段触れることのない機器や画像・身体テストに、興味を示す子どもたちや参加者の様子が多く見られました。全て体験した後にはスタンプカードと引き換えで出来る空クジなしのくじ引きに挑戦していただき、景品の玩具や筆記用具を引き当てていました。

コロナ禍で自粛していた「佐藤病院グループ秋祭り」を、今までとは違った形で再開していくためのプレイベントとして開催した今回の催し。来年度以降は一般の方もご参加いただけるよう検討していく予定です。その際は、ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



マイコプラズマ肺炎とは

マイコプラズマ肺炎は、「肺炎マイコプラズマ」という細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。患者全体に占める割合は14歳以下が多く、幼児から学童期、また青年期など、意外にも若くて健康な人もかかります。一年中見られる感染症ですが、晩秋から冬に増加する傾向があります。

主な症状

しつこい咳が特徴です。発熱や倦怠感、頭痛、喉の痛みなどかぜに似た症状が出て、それらの諸症状が治まった頃に乾いた咳が長く続きます。肺炎マイコプラズマに感染した人の多くは気管支炎で済み、軽い症状が続きますが、一部の人は重症化することがあります。また、5～10%未満の方で、中耳炎、胸膜炎、心筋炎、髄膜炎などの合併症を併発する症例も報告されています。

マイコプラズマ肺炎の特徴

引き
始め…

微熱程度の発熱・倦怠感・頭痛・のどの痛み・鼻水・鼻詰まり（幼児）などが出ます。
※すべての症状が出るとは限りません。

3～5日
後…

乾いた咳が出て長引き
ます。



感染経路

感染した人の飛沫を吸い込んだり（飛沫感染）、感染者と接触したりすること（接触感染）により感染すると言われています。感染後の潜伏期間は長く、2～3週間くらいとされています。

治療方法

マイコプラズマ肺炎は、マクロライド系などの抗菌薬で治療されます。軽症で済む方が多いですが、重症化した場合は入院して治療が行われます。咳が長引くなどの症状がある時は病院で診察を受けるようにしましょう。またマクロライド系の抗菌薬が効かない耐性菌に感染した場合は他の抗菌薬で治療します。

予防と対策

短期間の接触で感染が拡大する可能性はそれほど高くなく、濃厚接触により感染することが多いと考えられます。普段から流水と石けんによる手洗いをすることが大切です。また、感染した場合は、家族間でもタオルの共用は避けましょう。咳の症状がある場合には、マスクを着用するなど咳エチケットを守ることを心掛けましょう。

石けんでの手
洗い・うがい
をする。



タオルや食器
（コップ）などは
分けて使う。



外出時は
マスクを
着ける。



参考文献：厚生労働省ホームページ「マイコプラズマ肺炎」

外来診察予定表

(2024年10月～)

- 診察時間 午前 9:00～12:30 / 午後 15:00～18:00
- 循環器内科と、ボツリヌス・義肢装具外来は予約診療のみです。
- 土曜日の整形外科 茂山医師の初診受付は12:00までです。
- 金曜日午後の整形外科 森田医師の診療は15:00から17:00までです。
- 発熱・かぜ症状がある方は、受診前に必ずお電話ください。

時 間	科	月	火	水	木	金	土
9:00 ～ 12:30	外 科	藤 原	岡 大 (第二外科)	梅 森	梅 森	岡 大 (第二外科)	藤 原
	内 科	片 山江	小 倉	片 山江	片 岡	片 岡	小 倉 (池田医師診察日以外)
	専門外来	森 田志 (循環器内科)	野 島 (糖尿病内科)	岸 9:00～10:00	岸 9:00～10:00	妹 尾 (泌尿器科)	池 田 第2・4
	整形外科	森 田能	望 月	森 田能	森 田能	森 田能	森 田能 (茂山医師診察日以外) 茂 山 第1・3
15:00 ～ 18:00	外 科	岡 大 (第二外科)	梅 森	藤 原	岡 大 (第二外科)	藤 原	
	内 科	小 倉	三 村 (甲状腺)	片 岡	小 倉	片 山江	
	専門外来	妹 尾 (泌尿器科)				三 木 (循環器内科)	
	整形外科/ リハビリテーション科	森 田能	片 山晴	森 田能	森 田能 (ボツリヌス・義肢装具)	森 田能 15:00～17:00	

※診察医は都合により変更することがあります。詳しくは病院窓口へお声かけください。



Sato Hospital Group

佐藤病院
グループ

医療法人
明芳会

社会福祉法人
一耀会

株式会社
SHメディカル

医療法人 明芳会 佐藤病院・やすらぎ

〒702-8053 岡山市南区築港栄町2-13

TEL:【佐藤病院】086-263-6622【やすらぎ】086-263-6623

FAX: 086-264-6769

URL: <https://www.sato-hp.com> E-mail: info@sato-hp.com



佐藤病院
老人保健施設 やすらぎ
訪問看護ステーション ちやいむ
通所リハビリテーション
居宅介護支援事業所
さとちゃん保育園

老人福祉施設 うららか
特別養護老人ホーム
ケアハウス ショートステイ
デイサービスセンター
ヘルパーステーション
在宅介護支援センター
リハビリセンター

地域密着型老人福祉施設 けやき
特別養護老人ホーム
小規模多機能型居宅介護
ショートステイ

グループホーム かえで
介護付有料老人ホーム あいらの杜 福吉
介護付有料老人ホーム あいらの杜 新保



編集後記

新しい年がスタートしました。今年の干支である「巳」にあやかって、何か「身」につく新しいことに挑戦してみるのは良いのではないのでしょうか？コツコツ続けていけば、いずれは「実」を結ぶかもしれません…。まだまだ寒く乾燥した季節が続きますが、体調に十分気をつけてよい1年にしていきましょう！今後も地域の皆さまとの繋がりを大切に、益々楽しく親しまれる広報誌「そよかぜ」を発行して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

佐藤病院 広報委員会一同

今回掲載させていただきました方々には、氏名・写真等の個人情報に関してご了承いただいております。ご協力ありがとうございました。